

平成28年度政策評価に関する統一研修（地方研修）

政策効果の把握に必要な統計データの  
適性かつ有効な利用について  
【演習】

2016年12月7日

鳥取大学 地域学部  
小野 達也

# プラン

- 1 目標達成度の把握
- 2 正味の政策効果の把握

# 1. 目標達成度の把握

- 政府の目標管理型政策評価や行政事業レビュー、自治体の総合計画の進行管理や事務事業評価、地方創生総合戦略のKPIなど、政策評価・行政評価の多くの場面（業績測定型評価）で、評価指標の目標値を設定し達成度を把握することが行われる。
- このシンプルかつ強力な手続きの成否は、統計データの取扱い次第。

# 事例1. A市基本構想の数値目標と達成状況

評価指標	16年度 (基準)	21年度 (実績又は見込)	27年度 (目標値)	達成率
人口(人)	201,421	198,289	203,000	97.7%
観光入込客数(万人)	224	230	270	85.2%
CATV加入件数(件)	35,000	53,000	58,000	91.4%
市営住宅のバリアフリー化率(%)	22.0	27.6	40.0	69.0%
市立図書館年間貸出冊数(冊)	612,575	855,000	1,200,000	71.3%
自主防災組織数(件)	764	781	812	96.2%
市内交通事故件数(件)	1,020	720	500	69.4%

Q. 上の表にはどのような課題があるでしょうか？

# ポイント①

評価指標	16年度 (基準)	21年度 (実績又は見込)	増加率
CATV加入件数(件)	35,000	53,000	51.4%
市立図書館年間貸出冊数(冊)	612,575	855,000	39.6%
市営住宅のバリアフリー化率(%)	22.0	27.6	25.4%
観光入込客数(万人)	224	230	2.7%

演習1. 上の表の問題点は何でしょうか？

(メモ)

# ポイント②

評価指標	16年度 (基準)	21年度 (実績又は見込)	27年度 (目標値)	達成率
人口(人)	201,421	198,289	203,000	97.7%
自主防災組織数(件)	764	781	812	96.2%
観光入込客数(万人)	224	230	270	85.2%
市立図書館年間貸出冊数(冊)	612,575	855,000	1,200,000	71.3%

演習2. 上の表の問題点は何でしょうか？

(メモ)

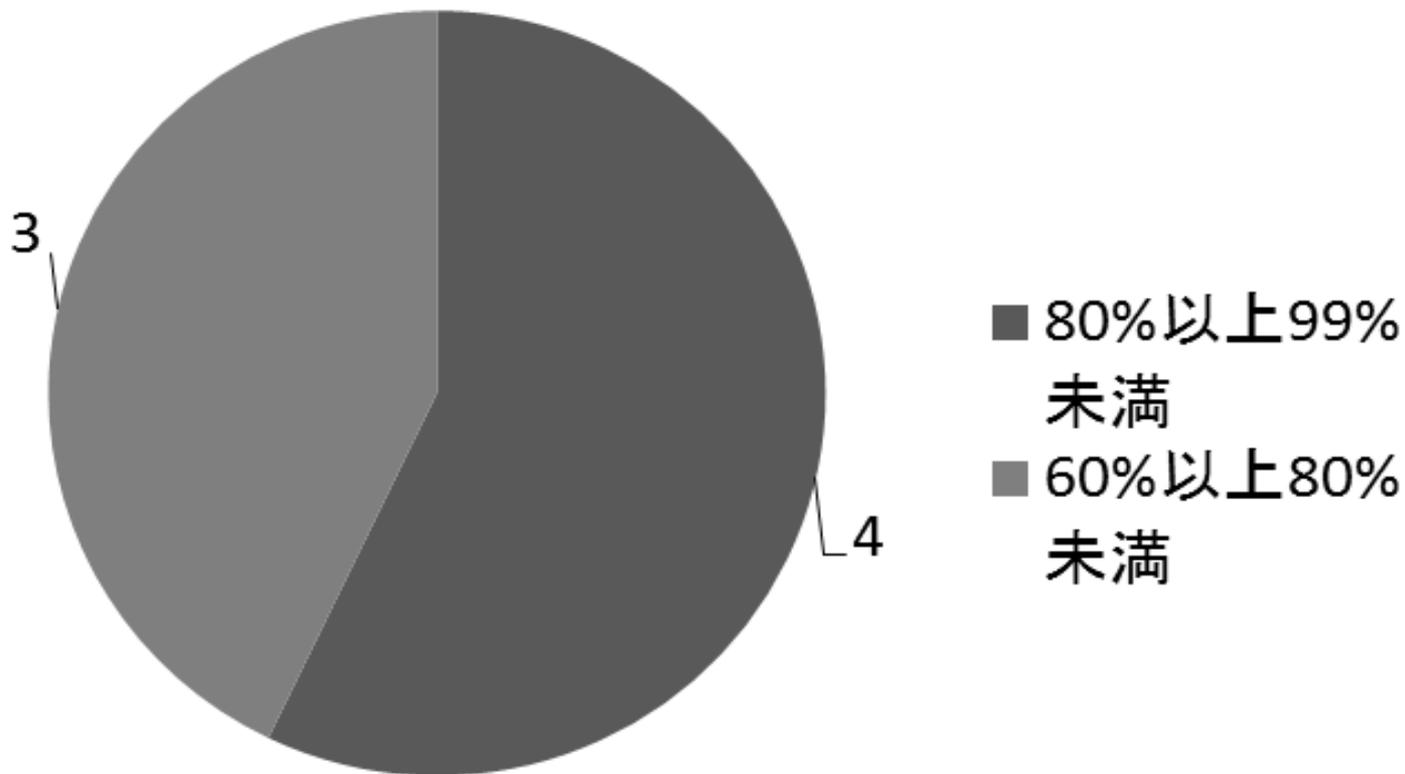
# ポイント②(続き)

評価指標	16年度 (基準)	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度 (見込)	27年度 (目標値)	達成率
観光入込客数 (場合1)	224	250	250	250	250	230	270	85.2%
観光入込客数 (場合2)	224	200	200	200	200	230	270	85.2%

演習3. 「目標達成度」はどちらの場合が高いと  
いべきでしょうか？

(メモ)

# ポイント③



演習4. 上の円グラフの意味は・・・？

(メモ)

# 「1. 目標達成度の把握」に関する参考文献

- \* 小野達也(2008)「都道府県の評価の10年一定量評価のこれまでとこれから」『日本評価研究』8巻1号
- \* 小野達也(2011)「業績測定型評価における目標設定と達成度評価の妥当性－行政評価の形骸化を避けるための条件－」『地域学論集』(鳥取大学地域学部紀要)8巻2号
- \* 小野達也(2013)「政策評価と実績測定－府省の実績測定における計量・計数を巡って－」『日本評価研究』13巻2号
- 小野達也(2016)「自治体における業績測定型評価の現状と課題－20年を経過した都道府県の取り組みの点検結果から－」『日本評価研究』16巻1号

( \* 印は、鳥取大学HP研究成果リポジトリ、日本評価学会HPからダウンロード可)

## 2. 正味の政策効果（インパクト）の把握

- （業績指標型評価などで）評価指標の値が改善したとして、その改善は本当に当該プログラムによるものか？ また、指標値の上昇はすべて当該プログラムがもたらしたのか？
- このような観点は、「プログラム評価（或いはインパクト評価）」（政策評価制度の総合評価方式に関わる）の中核的部分。

## 事例2. 米国コネチカット州のスピード違反取締条例の効果

演習5. リビコフ知事の主張の根拠は十分でしょうか？

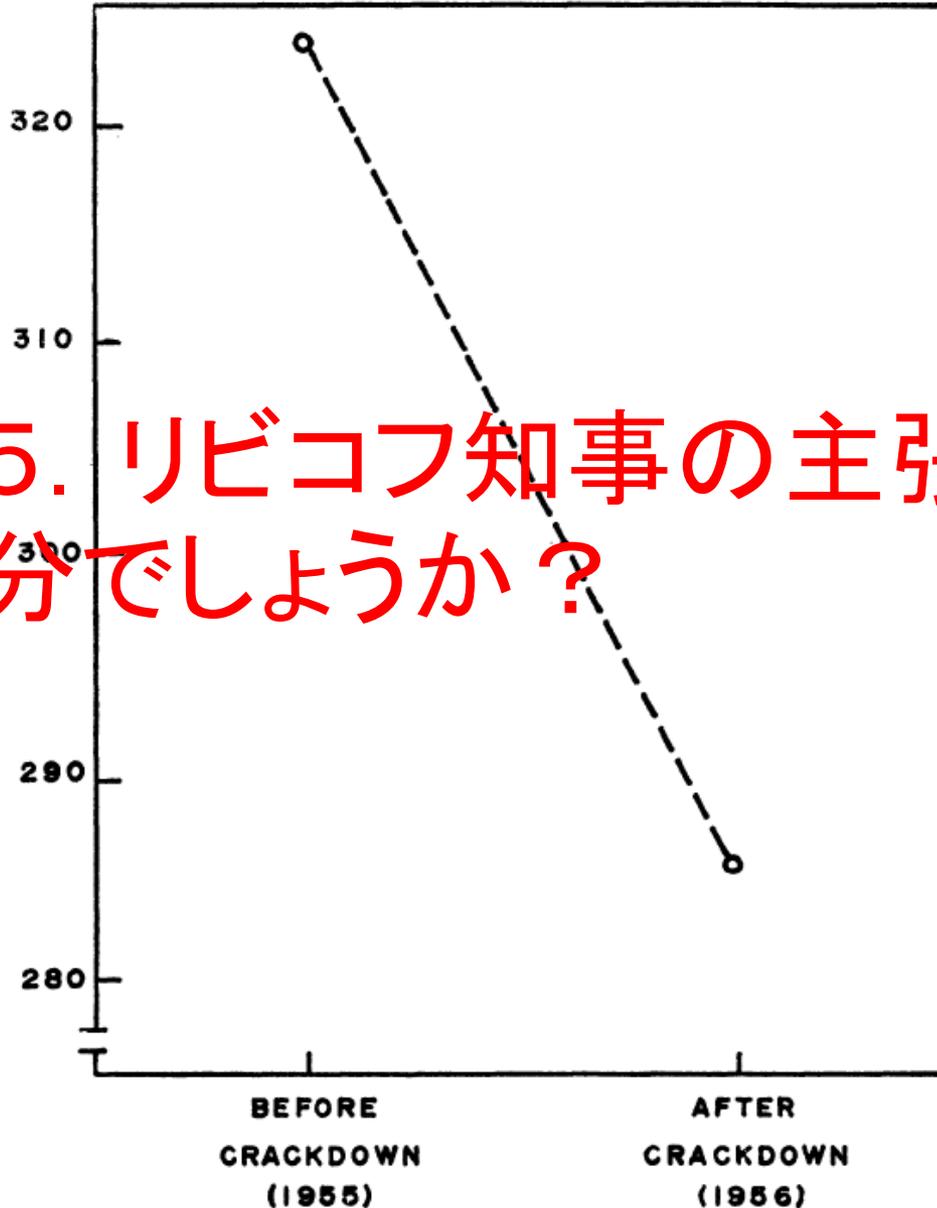


Figure 1. Connecticut Traffic Fatalities, 1955-1956

(メモ)

# ○正味(ネット)の効果(インパクト)とは

- 当該プログラムが行われなかった場合と比べて、どれだけの効果が得られたのか
  - 当該プログラムだけがもたらした効果の推計値
  - アウトカム指標の変化
- ＝正味の効果＋外部の効果＋誤差・偶然など

(メモ)

## 「2. 正味の政策効果の把握」に関する参考文献

小野達也(2004)『行政評価と統計』日本統計協会(第4部第6章)

ロッシ、リップセイ、フリーマン(2005)『プログラム評価の理論と技法』日本評論社(第7版の翻訳)

Rossi, P.H.; Freeman, H.E.; and Lipsey, M.W. (1999).  
*Evaluation: A Systematic Approach 6th Edition*, Sage Publications

(図の出典)

Campbell, D.T. and Ross, H.L. (1968). The Connecticut Crackdown on Speeding: Time-Series Data in Quasi-Experimental Analysis. *Law & Society Review*, Vol.3, No.1

薬師寺泰蔵(1989)『公共政策』東京大学出版会

嘘には3種類ある。普通の嘘と、真っ赤な嘘と、統計だ。

**There are three kinds of lies: lies, damned lies, and statistics.**

数字はウソをいわない、しかしウソつきは数字を使う。

**Figures don't lie, but liars figure.**